

第6回沼木地区防災訓練開催

5月19日(土) 8時半から 上野小学校体育館にて開催! 沼木住民同士の支え合い・助け合いの大切さを再確認しよう!



沼木地区防災訓練開催のご案内
平成30年5月19日(土) 午前8時半から、上野小学校体育館にて、第6回沼木地区防災訓練を開催します。
近年ニュースなどで南海トラフによる大地震発生の恐れが大きく取り上げられる中、防災に対する意識が高まっています。阪神淡路大震災や東日本大



講師 長島りょうがん氏プロフィール

三重県熊野市出身。現在、三重県生涯学習センター所長、三重県社会教育委員として、審議会や講演等に精力的に活動。手作りの歌と話をとおした人権ライブキャラバンを全国各地で開催し、忘れかけている人の温かさを語り続けている。



地震を教訓に、防災知識を確認し、防災の大切さを再認識する機会になればと考えています。
今回の防災訓練は、第一部で避難所運営ゲームを行います。地震発生時の避難所を皆で考えたいと思います。
第二部は防災講演会として、三重県生涯学習センター長長島りょうがん氏をお招きし、「ともに助け合い防災に強い地域へ」をテーマにご講演いただき手作りの歌を披露していただきます。
当日は、みどり保育園の協力により会議室にて、未就学児を対象にした託児所も用意する予定です。小さなお子様連れでも安心してご参加ください。
これを機に、沼木に住まう人々の支え合い・助け合いの大切さを皆で再確認したいと思えます。是非ともご参加をお願いします。

- ・ 地域住民
 - ・ 上野小学校児童とPTA
 - ・ 各地区自主防災隊
 - ・ 消防団
 - ・ 自治会長
 - ・ 民生委員児童委員 ほか
- 【駐車場】
- ・ 上野の郷
 - ・ 旧沼木幼稚園
 - ・ しいの木園上野作業所

沼木ふるさと便

第43号

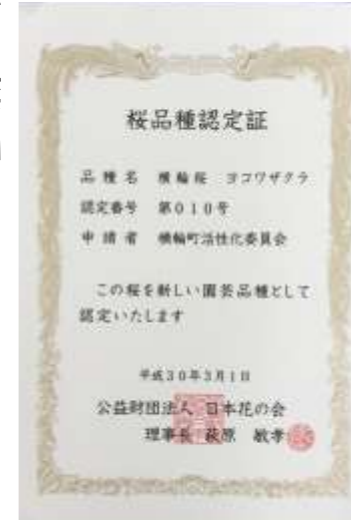
平成30年5月15日発行
発行 沼木まちづくり協議会
発行責任者 青木惇美
編集責任者 谷崎朝美

各町からの報告とお知らせ



横輪桜まつり2018盛大に開催!
平成30年4月1日(日)から4月15日(日)に「横輪桜まつり2018」が横輪町の郷の恵「風輪」及び横輪公民館周辺で開催されました。
今年、全国的な傾向として、50年ぶりという暖かい日が続く、横輪桜も例年より10日程早く花が開花したため、桜の見ごろはまつり期間の前半だけという結果となりました。
ステージイベントが開催された4月7日(土)は、ほぼ葉桜状態に。しかし、イベント当日は中西りえさんも急遽、特別出演が決定するなど、多くの皆さんの出演と来訪者もあり盛り上がりしました。
今年、新しく開発された横輪桜の塩漬けと横輪いもを使用した「横輪桜ドーナツ」も大変好評で、期間中に千個以上の売上げがありました。

**みどり保育園のトイレが
素敵にリフォームされました♪**
長きにわたり検討してきた大事業、トイレ改修工事、この春ようやく多くの方のご指導をいただき実現することができました。



横輪桜が新園芸品種に!
横輪桜が、平成30年3月1日付けで公益財団法人「日本花の会」から新園芸品種に認定されました。
これは、全国で10番目、東海三県では初めての認定となります。横輪町活性化委員会より伊勢市長に報告し、多くのメディアにも取り上げていただきました。
横輪桜は、今後、全国のどこに植樹されたとしても「横輪桜」ということになり、地域住民としても誇りであり、さらなる地域資源、観光資源になると期待されます。



環境課の合併浄化槽の提案、こども課の大規模修繕の補助金を受け、かなり傷んでいたトイレが、衛生面でも改善され、子どもたちは心地よく毎日を過ごすことができるようになり喜んでいきます。近年、乳幼児の入園希望者が増えているため、乳児用トイレも新設。おかげで、楽しくトイレトレーニングができています。また、保育園レストランにお越しのお客様にも、段差がなく広くなったトイレをご利用いただけるようになりました。
みどり保育園の、古き良き校舎の雰囲気は、なるべく残すよう改修しました。裏の倉庫を撤去した際、矢持小学校・沼木中学校分校と書かれた物が多く出てきたため、残せるものは保育園の二階に運び、保管しました。
新しくきれいになった物、古く懐かしすぎる物、みどり保育園には両方あります。そんな環境の中、子どもたちは毎日元気に過ごしています。
園長 倉世古

各委員会からのお知らせ



沼木ブランド委員会より
 沼木ブランド委員会では、平成30年から地域の名所・旧跡をめぐり、改めて、地域資源の掘り起こしを行っております。
 去る2月25日(日)には、矢持町にある鷲嶺の水穴に7名のメンバーで訪れました。また、3月17日(土)には、沼木ふれあいウォークの昼休憩を利用して、ブランド委員会のメンバーに加え、参加者の有志も含め多くの人が鷲嶺観音を訪ねました。いずれも、矢持町の自治会長向井さんによるガイド付きツアーです。意味を理解して見るのは、より心に残るものだと感じました。
 今後も引き続き、赤井山・覆盆子洞・久昌寺等々巡っていききたいと思っております。



各地区の歴史等のお話を元に、最終的には次年度中に資料となるパンフレットを作成したいと思っております。
 また、久昌寺での般若心経・観音経を読む会、矢持公民館を使用して、子ども達を対象に釜戸・囲炉裏を使った体験をするなど、体験メニューの開発も検討しています。
 今後も楽しい企画を考えていますので、興味・関心のある方は、是非ブランド委員会の仲間に加わっていただけたらと思います。

広報委員会より

皆さま、スマホでも見やすくなった新しいホームページはもうご覧いただけましたか？トップページのイラストは、沼木の8つの自治会をイメージして新たに書き起こしました。安全・安心委員会が制作した今年のカレンダーの表紙にも採用されています。



デザインだけでなく、中身もパワーアップしました。沼木での暮らしに、役立つ情報が満載。沼木バスを含むバスの時刻表から、サークル活動の情報、沼木ふるさと便のバックナンバーまで、ぜひ活用ください。
 また、サークル活動などの情報掲載を希望される場合は、沼木まちづくり協議会までご連絡ください。更なる中身の充実にご協力のほどお願いします。
 沼木まちづくり協議会
 電話番号(0596) 39-7240

富士山が見えた！？ご褒美景色に大満足

晴天の沼木ふれあいウォーク 三年越しのリベンジ達成！

平成30年3月17日(土)、第7回沼木ふれあいウォークが開催されました。今回のコースは、沼木神社から鷲嶺山伊勢スカイランド山頂まで往復8キロのコース。そう、皆が忘れもしない、3年前雨降る濃霧の中をひたすら登ったあのコースです。
 いよいよ迎えたウォーク当日午前9時、沼木神社に、小さなお子さまから80歳を超えるお年寄り方まで、総勢二百名が集結！前日降った雨も上がり、快晴の空に澄み渡る空気が、山頂の景色への期待に胸が躍ります。

受付には、大人のスタッフに混ざり上野小学校からの応援スタッフもピンクのスタッフジャンパーに身を包み、てきぱきと働いてくれました。みどり保育園児、上野小学校の子供たちに加え、伊勢宮川中学校の生徒たちの姿もちらほら。これまで以上に広い範囲から参加をしてくれていたようです。青木会長と廣県議会議員からご挨拶をいただき、いざ出発！三年前見ることができなかった頂上の絶景を想像して意気揚々とスタートです。



今回のふれあいウォークは、例年の班別行動ではなく、それぞれのペースで、歩いていただく試みをしました。
 1時間足らずで一番に山頂に到着したのは、ちびっこチーム。2時間近くかけてゆつたりと歩くグループもあり、それぞれのウォークをしっかりと楽しんでいただくことが出来たのではないかと思います。



絶景かな！あれに見えるは富士山か？

山頂からは、噂に聞く富士山らしき山のシルエットが！（御嶽山という説もあり）伊勢湾の景色を満喫しながら食べるお弁当はまた格別。いつも皆が楽しみにしている温かい豚汁、ぜんざい、コーヒーマも沼木地区民生委員の方々の協力によって振る舞われました。
 山頂でのお楽しみタイム、青木会長とのじゃんけん大会では、景品に横輪桜の苗が3本も用意されており、楽しいひとときを過ごしました。12時30分には下山をスタート。40分ほどで沼木神社に到着する方もいましたが、下り坂は膝に堪えるのか、足をかばい



ながら歩く姿も見受けられました。美しい景色と美味しい空気を満喫しながら楽しむことが出来、とても充実した一日となったのではないのでしょうか。
 さあ、来年はどんなコースになるのか、今から楽しみです！